

# 個人では行き難い北東北の名勝・秘境を巡る旅

この旅行の見どころ

男鹿半島の伝統的行事「なまはげ」と和太鼓を融合させた「なまはげ和太鼓」、白神山地の「ブナ原生林」と「青池」、津軽海峡冬景色で取れた「龍飛岬」、本州最北の秘境「仏ヶ浦」、まぐろの本釣りで名高い「大間崎」、日本三大霊場「恐山」、日本一美しい溪流「奥入瀬渓流」、神秘的「千和洞窟」と毎日のライトの連続です。

秋・石見版



## 秋・石見 空港発着



秋田県と青森県海沿いを走るローカル線。車窓から奇岩絶景を堪能いただけます。



「男鹿のなまはげ」と「和太鼓」を融合させた男鹿独自の養生音楽として行われるだけでなく男鹿にも独自の価値があるとされています。

一度は訪れた

名湯温泉ホテルと豪華シティホテルにご宿泊 (貸切バス 行程ではバテランバスガイドが二名内 (ガイド経験10年以上) 2~3歳で部屋ご用意)

男鹿半島のなまはげと入道崎 津軽半島の龍飛岬と津軽海峡冬景色歌謡碑 下北半島の大間崎・仏ヶ浦・恐山を巡る

# みちのく三大半島 秋境探訪十和田湖

日本三大霊場 恐山参拝

絶景 白神山地・奥入瀬渓流

周遊 4日間



北海岸に 最果ての地望!! 津軽半島の最北端 龍飛岬



男鹿半島西北端の絶景の地!! まぐろの本釣りで名高い!! 男鹿半島西北端 入道崎



本州最北端下北半島の 秘境の絶景「仏ヶ浦」を 観光船から上陸 して見学します。



「恐山」 十和田湖の雄姿 最も美しい溪流!! 奥入瀬渓流

秋・石見空港への乗合タクシー一覧(有料)

お問い合わせ先:お申し込みは、お客さま自身でタクシー会社にご連絡ください。

発着地	片道運賃(税込)	タクシー会社名	連絡先
羽田	2,200円	秋・石見空港	0855-23-1186
津軽南三浦支所	1,600円	リムジンタクシー	
津和野駅・なごみ野	2,200円	コイコイタクシー	0856-72-3700
津軽町役場・日本庁舎	2,800円		
田代町内	2,200円	秋田近鉄タクシー	0838-22-0924
道の駅・青森市	2,200円		
木と駅・津軽駅	1,600円		
須賀野・五戸(バス停)	2,800円		
道の駅・いわき市・青森市	2,800円		
下七目(バス停)	2,200円	六日市交通	0856-77-0073
道の駅かきまむら	2,200円		



### 1泊目 男鹿温泉 男鹿観光ホテル

男鹿半島にある男鹿かけ流しの温泉自慢のホテルです。ご夕食は男鹿名物「石焼料理」をお楽しみください。

男鹿秋祭りの四季折々の「おもてなし料理!!」

源流掛流の名湯

名物石焼料理

温泉大浴場

### 3泊目 青森市 龍の井ホテル青森まこと

青森市に在る温泉大浴場と陸奥湾の新鮮魚介・旬の食材を使用したお料理が楽しめるお宿です。

青森ヒバの四季折々の「おもてなし料理!!」

青森ヒバの旬の和食

温泉大浴場

### 2泊目 青森市 ホテル青森

青森でトップクラスの豪華シティホテルです。

市内海鮮料理店で「ご夕食」

青森ヒバの旬の和食

### 秋・石見空港 (10:50) → 羽田空港 → 秋田空港 → 「みちのく三大半島」

1 男鹿半島西北端「入道崎」-男鹿半島の名湯「男鹿温泉 (17:30) (露天風呂有)

2 ホテル(8:00) → 白く輝く断崖「日本キャニオン」→ 白神山地十二湖のひとつブナ原生林の中に行む「神秘的湖青池」= (だまご鎮のご昼食) = 深溝川 → 五能線のローカル列車から海と奇岩の絶景を眺望(乗車時間29分:自由席) → 千量敷駅 = 見事な景観の「千量敷海岸」= 「みちのく三大半島」、津軽半島の最北端

3 ホテル(8:00) = 日本でも最も美しい溪流「奥入瀬渓流」→ 青森市内(18:20) 津軽半島の最北端「龍飛岬」、津軽海峡冬景色歌謡碑 → 青森市内(18:20)

4 ホテル(8:00) = 日本でも最も美しい溪流「奥入瀬渓流」→ 神秘的湖「十和田湖」= △八甲田山 → 青森市 → 羽田空港 → 秋・石見空港 (17:30)

### お申し込みからご出発までの流れ

- 旅行お申込み
- 申込書・請求書の送付
- 申込金・残金・任意保険のお支払い
- 最終行程表の送付
- 出発前に添乗員からご連絡

### 白神山地に佇む神秘的な青池

白神山地の上流の湧く「ブナ原生林」に湛えられた神秘的な青池があります。

ご夕食は各地の名物をご用意いたします。

2日目 郷土料理 たまご鍋 ホタテみぞ焼き 定食

3日目